

|                        |
|------------------------|
| こども文教委員会<br>令和5年10月16日 |
| こども家庭部 資料1番            |
| 所管 子育て支援課              |

## ヤングケアラー実態調査の実施について

### 1 目的

年齢や成長の度合いに見合わない責任や負担を負うことで育ちや教育等への影響が危惧されるヤングケアラーへの支援を進めていくにあたり区内の実態を把握する必要があるため。また、調査と併せて啓発チラシを配付することにより本人や家族に気づきを促し、相談・支援につなげていく。

### 2 調査対象

- (1) 区立小学校4年生～6年生 約15,000人
- (2) 区立中学校1年生～3年生 約10,000人
- (3) 区内在住の高校生世代 約15,000人

### 3 調査内容

基本情報（学年、性別、家族構成等）、学校等での生活状況、家族への世話の内容・頻度及びその影響、抱える悩みや健康状態など

### 4 調査方法

区が作成するインターネット上のアンケートフォームにより回答する。

区立小・中学生については学校を通じて学校配備の児童・生徒用タブレット端末により回答するよう依頼し、高校生世代には郵送にて依頼する。

区独自の取組みとして、アンケートフォームでの回答が終わった段階で、回答内容によりヤングケアラーに該当する可能性がある場合は、相談を促す案内（ポップアップ）を表示する。

### 5 スケジュール（予定）

- 令和5年11月14日 調査依頼
- 令和5年12月6日 調査終了
- 令和6年3月下旬 報告書公表（こども向け報告書も作成）

### 6 関連する取組み

令和5年8月から、こどもたちが相談しやすい仕組みづくりの一環として、小学生及び中高生向けの相談窓口をホームページに開設した。